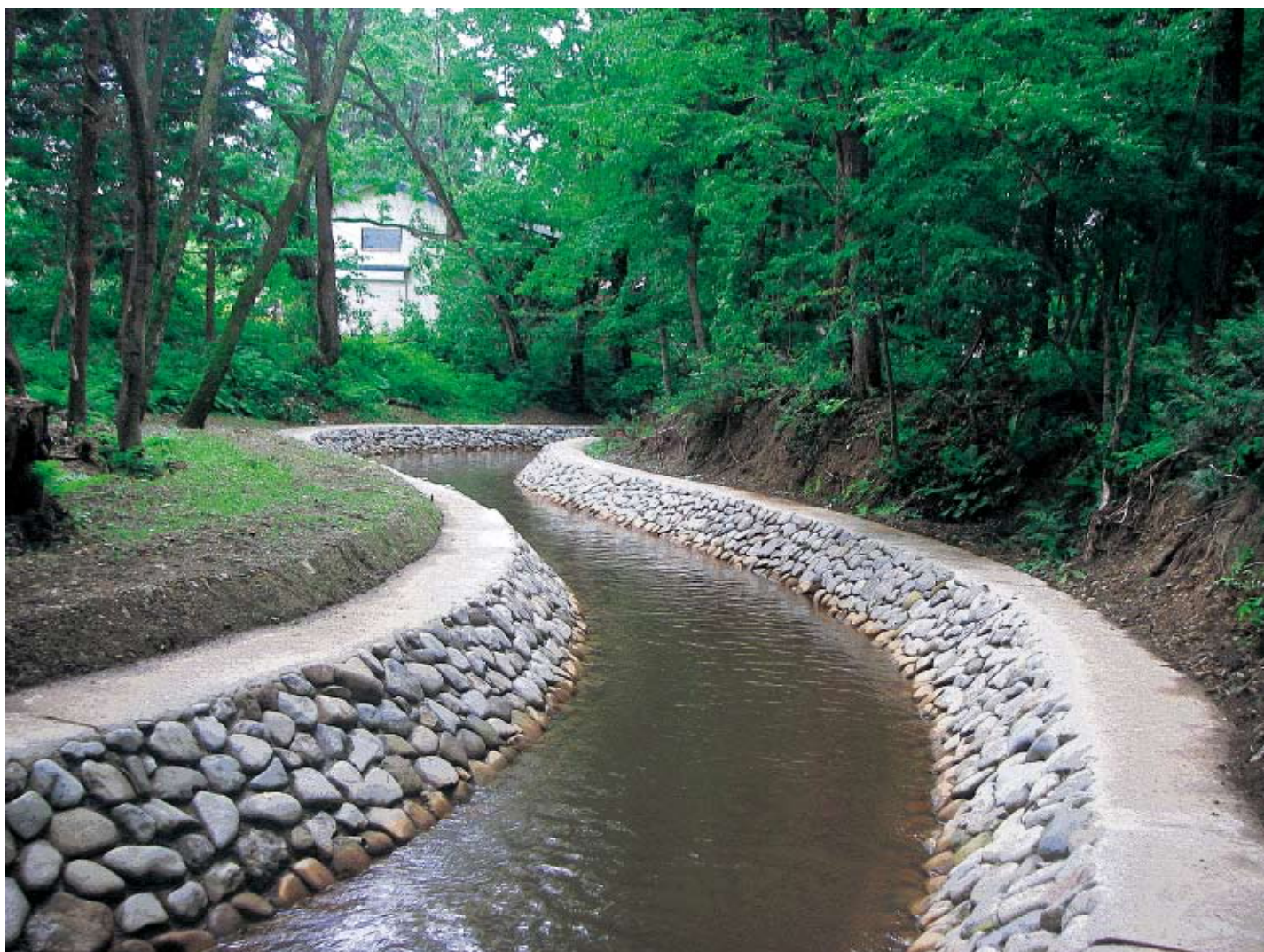


第27回  
秋田県優良工事表彰



平成18年7月

秋 田 県



第27回 秋田県優良工事表彰から  
秋田県立中高一貫教育校(県北地区)整備事業  
E工区 建築工事(大館市松木)

## 目 次

・お祝いの言葉 .....	2
・第27回 秋田県優良工事表彰および特別表彰について .....	3
・第27回 秋田県優良工事表彰 工事一覧 .....	4
・表彰工事の概要 .....	5
・秋田県優良工事表彰 選考委員会及び幹事会名簿 .....	18

表紙:第27回秋田県優良工事表彰から 境町北部地区担い手育成基盤整備第15603号工事(横手市上境)



秋田県知事  
寺田典城

### お祝いの言葉

第27回秋田県優良工事表彰を受賞されました皆様に対し、心からお祝い申し上げます。

この表彰制度は昭和55年に創設され、これまで354件の表彰を行っておりますが、今回受賞された13件の工事は、1,590件の対象工事から選定された極めて優秀な工事であり、他の模範となるものと考えております。

昨年4月には「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が施行され、公共工事における品質確保の取り組みを一層促進することが求められております。

今後とも、公共事業の実施にあたっては、技術力を適切に評価する入札契約制度の導入を進め、技術と経営に優れた企業の育成を図るとともに、適切なコストで品質に優れた公共サービスをタイムリーに提供するよう努めてまいります。

受賞された皆様をはじめ、建設産業に携わる方々におかれましては、本県における社会資本整備の担い手として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 第27回 秋田県優良工事表彰および特別表彰について

秋田県優良工事表彰幹事長

秋田県建設交通部 次長 虻川 憲悦

秋田県優良工事表彰は、県発注工事の中から特に優秀な工事を選定し、これを施工した県内企業と技術者を表彰するもので、建設技術の向上を図ることを目的に昭和55年から実施しております。表彰は、「優良工事表彰」と優良工事表彰5回目の受賞者に与えられる「特別表彰」の2つがあります。

今回は、平成17年度に完成した工事1,590件の中から選定を行い、13件の工事を優良工事として表彰するもので、対象となる会社数は17社となっております。このうち、2社が5回目の受賞となるため、これを特別表彰とするものです。

これらの工事は、それぞれ施工上の制約を受けながらも優れた技術力と創意工夫によりこれを克服し、また関係機関や地域住民との円滑な調整に配慮するなど、施工管理や完成した工事成果が特に優れていると評価されたものであり、その御努力に対し敬意と感謝を表すものであります。

今回の優良工事表彰が、受賞者の励みとなり、さらに他の施工者の模範や目標となり、秋田県の建設業界全体の発展につながることを期待しております。

# 第27回 秋田県優良工事表彰 工事一覧

番号	受賞回数 特別表彰	工事名	工事箇所	施工業者	代表者名	推薦公所
1	秋田:2 鷹巣:2 佐藤庫組(株) 5回目 特別表彰	地方道路交付金事業中岱橋 工区HF12-10工事	北秋田市 鷹巣	秋田・鷹巣・佐藤庫特定 建設工事共同企業体	北林 一成	北秋田地域振興局
2	2	国道道路改築事業米内沢2 号橋工区HA16-10工事	北秋田市 米内沢	秋田土建 株式会社	北林 一成	北秋田地域振興局
3	2	地方特定道路整備事業太良 工区I 303-30工事	山本郡藤里 町太良	北部建設 株式会社	北林 孝	山本地域振興局
4	1	総合流域防災事業(竹生川) KB55-10工事	能代市 比八田	有限会社 清水企業	清水 勝美	山本地域振興局
5	3	地方道路交付金事業入道崎 工区F 144-20工事	男鹿市北浦 入道崎	株式会社 加藤組	加藤 義光	秋田地域振興局
6	2	飯塚地区担い手育成基盤 整備第11803号工事	潟上市 飯田川	秋田瀝青建設 株式会社	斉藤 豊隆	秋田地域振興局
7	3	火山砂防事業(白雪川) LC52-10工事	にかほ市 象潟町大森	村岡建設工業 株式会社	村岡 淑郎	由利地域振興局
8	1	国道道路改築事業大曲西 道路工区HA14-K5工事	大仙市大曲 和合	株式会社 小田島工務店	小田島 誠	仙北地域振興局
9	2	地方街路交付金事業田沢湖 駅前工区SB61-10工事	仙北市 田沢湖駅前	佐藤建設 株式会社	鬼川 慈郎	仙北地域振興局
10	2	堀板地区担い手育成基盤 整備第20605号工事	大仙市 板見内	株式会社 小笠原組	小笠原武男	仙北地域振興局
11	1	広域基幹河川改修事業 (横手川)KA15-40工事	横手市 上内町	有限会社 阿部組	阿部 久	平鹿地域振興局
12	1	境町北部地区担い手育成 基盤整備第15603号工事	横手市上境	株式会社 伊藤組造園	久米 君雄	平鹿地域振興局
13	丸山建設(株) 5回目 特別表彰 イトウ:7 大成:3	秋田県立中高一貫教育校 (県北地区)E工区建築工事	大館市松木	丸山・イトウ・大成特定 建設工事共同企業体	丸山 満夫	教育庁

# 1 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方道路交付金事業
工事名	地方道路交付金工事
工事番号	HF12-10
施工地名	北秋田市鷹巣（中岱橋）
商号又は名称	秋田・鷹巣・佐藤庫特定建設工事共同企業体

請負額	358,419,600円
評定点	82点
代表者	秋田土建株式会社 代表取締役 北林 一成
現場代理人	秋田土建株式会社 舘岡 良春
推薦公所 主任監督員	北秋田地域振興局 石田 俊一
監督員	田森 清美

工事概要	
工期	平成17年8月29日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月24日
橋長	L=415.5m
概要	
概要	1) 橋梁下部工 3基 P4橋脚、P5橋脚、P6橋脚
特徴	
特徴	1) オープンケーソン工法 2) 非洪水期の限られた施工期間 3) 型枠の大型化・移動式仮設足場 4) シートと防風ネットを組み合わせたコンクリート養生

## 表彰理由

本工事は、米代川に架けられる中岱橋の橋脚(3基)を構築する橋梁下部工工事である。非洪水期の限られた施工期間であるものの優れた工程管理と技術力により工期内完成が図られた。現場管理においては、ケーソン内掘削土の濁水が河川に直接流れないように沈殿池を設けるなど環境に配慮した工夫がなされている。また、工期の短縮を図るため型枠の大型化を図り、仮設足場を移動式にするなど創意工夫が見られ、高い技術力が評価される。さらに、コンクリート養生に関してはシートと防風ネットを組み合わせるなど品質管理対策も評価できることから、他工事の模範となるものであり、優良工事としてふさわしい。

商号又は名称 秋田土建株式会社  
許可番号 05-000450



代表者  
代表取締役 北林 一成



現場代理人  
舘岡 良春

商号又は名称 鷹巣土建工業株式会社  
許可番号 05-001005



代表者  
代表取締役 河田 重夫



主任技術者  
成田 正美

商号又は名称 株式会社佐藤庫組  
許可番号 05-006597



代表者  
代表取締役 佐藤 吉廣



監理技術者  
金田 侃文

### 受賞にあたって一言

第27回秋田県優良工事表彰の榮譽を賜り誠に有難うございました。  
工事関係者全員の努力が報われたと大変うれしく、又、ご指導賜りました関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。  
今後も、本受賞を励みとして、環境と安全に配慮し、尚一層の品質向上、施工技術向上に努めてまいりたいと思います。  
関係各位の更なるご指導の程よろしくお願いたします。

### 受賞にあたって一言

此の度、優良工事表彰の榮譽に預かりましたことは、関係各位のご指導、ご協力の賜と存する次第であり、誠に有り難く厚くお礼申し上げます。  
企業体の一員として、本工事の施工に参画出来たことに感謝し、この経験を基に尚一層の努力を致す所存であります。今後共、ご指導、ご教示の程、宜しくお願申し上げます。

### 受賞にあたって一言

この度は優良工事の表彰を賜り本当に有難うございました。これも関係各位の御指導、御協力の賜と心から感謝申し上げます。私自身今回で二回目の受賞になります。今後も技術の向上・安全管理等に留意し、受賞の回数積み重ねて地域に貢献できるよう努力して参りたいと思います。  
何とぞ更なる御指導、ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

全景(A2  
橋台側～)



シート+防風ネット



完成写真(全景)



## 2 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	国道道路改築事業
工事名	国道道路改築工事
工事番号	HA16-10
施工地名	北秋田市米内沢（米内沢2号橋）
商号又は名称	秋田土建 株式会社

許可番号	05-000450
請負額	92,127,000円
評定点	90点
代表者	代表取締役 北林 一成
現場代理人	中村 正幸
推薦公所	北秋田地域振興局
主任監督員	石田 俊一
監督員	加藤 広一

### 受賞にあたって一言

この度、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

また、施工にあたり適切なご指導をいただきました、発注当局の皆様には、深く御礼申し上げます。本工事は橋梁床版工事でコンクリートの品質に細心の注意を払い施工しました。

今後も本受賞を励みとして、工事の安全を切り品質の向上に努めて参りたいと思いますので、関係各位の皆様のご指導の程、よろしくお願い致します。

### 工事概要

工期 平成17年7月1日～平成18年1月13日

完成年月日 平成17年12月22日

橋長 L=141.9m

概要  
 1) 橋梁床版工 A=2,020m<sup>2</sup>  
 2) 伸縮装置工 L=26.3m  
 3) 橋梁高欄工 L=312.6m

特徴  
 1) RC床版工  
 2) クラックの無いコンクリート床版  
 3) 環境配慮（ブリージング水が川に垂れないように主桁と型枠間を隙間テープで塞ぐ）



代表者  
代表取締役 北林 一成



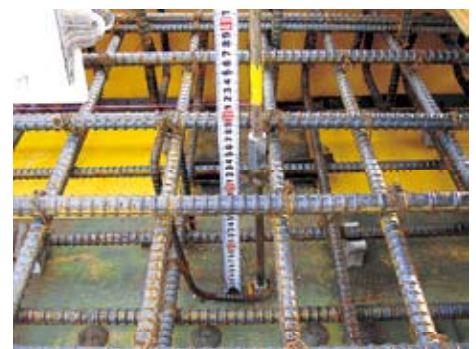
現場代理人  
中村 正幸

### 表彰理由

本工事は、阿仁川に架かる米内沢2号橋の橋梁床版工事である。施工にあたっては、クラックの無いコンクリート床版を構築することを目標に掲げ、工程及び作業方法等、随所に工夫が見られた。

特に鉄筋の位置については、レベルにて計測しており、出来形、出来栄に加え、鉄筋のかぶり、有効高の管理が優れている。以上のことから同種工事の模範になるものであり、優良工事としてふさわしい。

全景(A2橋台側から)



高さ管理



表面保護材によるコンクリート養生状況

### 3 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方特定道路整備事業
工事名	地方特定道路整備工事
工事番号	1303-30
施工地名	山本郡藤里町太良
商号又は名称	北部建設 株式会社

許可番号	05-000726
請負額	78,309,000円
評定点	80点
代表者	代表取締役 北林 孝
現場代理人	鈴木 照美
推薦公所主任監督員	山本地域振興局 建設部 赤石 均
監督員	越前谷宏昭

工事概要	
工期	平成17年3月31日～平成17年12月19日
完成年月日	平成17年12月9日
施工延長等	L=1,423m W=3.2～11.0m
概要	1) 土工 1式 2) 排水工 L=1,552m 3) アスファルト舗装工 A=7,601m <sup>2</sup> 4) 防護柵工 1,295m 5) 橋梁地覆・高欄工 2橋
特徴	1) 自然公園内にある未舗装の現道を舗装する工事 2) アスファルトプラントまで遠距離であったが適切な温度管理 3) 施工箇所が高標高であったため、短期間での工事完成が要求されたが、優れた工程管理により早期に完成

#### 受賞にあたって一言

表層工の施工時期が、10月下旬ということからAsプラントから施工現場までの距離が50kmと離れているのでAs合材の温度低下が予想されたことから①出荷温度の調整②運搬時の保温③現着温度、敷均し温度の3点について重点的な管理をした結果、最適初期締固め温度で施工し良好な仕上がりを得る事が出来ました。

担当者の皆様のご指導方、心より感謝しております。



代表者  
代表取締役 北林 孝



現場代理人  
鈴木 照美

#### 表彰理由

本工事は、秋田県と青森県を連絡する道路として、秋田白神自然公園内にある未舗装区間を舗装する工事である。未舗装の現道を交通開放しながらの工事であったが、適切な交通誘導及び施工時間の設定により、安全で円滑な施工を図るなど、安全管理及び現場管理に卓越していた。また、アスファルトプラントから遠距離であったが、適切な温度管理により優れた品質を確保し、かつ平坦性にも優れた舗装に仕上がった。かつ、施工箇所が高標高であり、降雪が早いため、短期間の工期で完成させ、工程管理にも優れていた。これらのことから、他工事の模範となる優良工事としてふさわしい。



完成写真(一部)



転圧状況



温度管理状況  
(敷き均し時)



## 4 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	総合流域防災事業
工事名	総合流域防災工事（竹生川）
工事番号	KB55-10
施工地名	能代市比八田
商号又は名称	有限会社 清水企業

許可番号	05-005202
請負額	33,022,500円
評定点	81点
代表者	代表取締役 清水 勝美
現場代理人	佐々木克美
推薦公所	山本地域振興局
主任監督員	山本 一男
監督員	佐藤 出

工事概要	
工期	平成17年10月22日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月22日
施工延長	L=157.0m
概要	1) 河道掘削 V=3,000m <sup>3</sup> 2) 築堤盛土工 V=750m <sup>3</sup> 2) 護岸工 A=775m <sup>2</sup> 4) 排水工 一式
特徴	1) 川幅の狭い河川による地域一帯の洪水氾濫を防止するための、河川改修工事 2) 施工にあたっては、農業用水、冬期の雪捨て場の確保等、地域住民との調整を図り、円滑な工事進捗に努力

### 受賞にあたって一言

創業24年目にして、物造り集団の最大目標であった栄誉ある秋田県優良工事表彰を賜り、社員一同、大変感激しているところであります。これも一重に、担当機関並びに関係各位の御指導の賜物と、心より感謝申し上げます。

これからも更なる研鑽を積み、安心安全な物造りに邁進して参りますので、関係各位の尚一層の御指導をお願い申し上げます。



代表者  
代表取締役 清水 勝美



現場代理人  
佐々木 克美

### 表彰理由

本工事は、川幅の狭い河川による地域一帯の洪水氾濫を防止するための河道掘削、築堤及び護岸工（大型連結ブロック）を施工する河川改修工事である。

施工にあたっては、河道掘削による濁水の農業用水への影響、冬期の工事搬入路と地元雪捨て場との調整を行うなど、適切な現場管理、工程管理を実施している。特に、水衝部に設置した大型連結ブロックの施工に関しては社内規格値を設けて厳しい数値で管理し、仕上げ、出来形ともに優れていることから、他工事の模範となるものであり、優良工事としてふさわしい。



完成写真(見事なカーブ仕上がり)



法線高さを調整しながらの慎重な施工

## 5 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方道路交付金事業
工事名	地方道路交付金工事
工事番号	FI44-20
施工地名	男鹿市北浦入道崎
商号又は名称	株式会社 加藤組

許可番号	05-005206
請負額	37,416,750円
評定点	88点
代表者	代表取締役 加藤 義光
現場代理人	中嶋 秀樹
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	皆川 誠
監督員	高橋 雄一

### 受賞にあたって一言

関係各方面の方々から高い評価を頂戴し、名誉ある賞を頂いた事に関しては「地域性と環境を考慮し、自分のやった工事でそこを利用する人に喜んでもらえれば」という事を常に頭において仕事をしてきた、私の技術者として進む道を再確認する事が出来たと思っています。

これを機により一層の努力を重ねていくつもりですので宜しくお願いを致します。

### 表彰理由

本工事は、食事処や土産物店が建ち並ぶ男鹿国定公園の観光拠点として交通量の多い入道崎市内の県道入道崎八望台北浦線の舗装補修工事である。

施工に当たっては、観光交通や土産物店等への影響を考慮し、一部区間で自主的に夜間作業を行った上、周辺地域のゴミ拾いと草刈りを実施するなど、地域環境への配慮に努めている。

また、工事は、平坦性の確保や横断のすり付け等が丁寧に行われ、仕上がりも良好で、品質、出来栄なども優れており、他工事の模範となるものであるから、優良工事としてふさわしい。

### 工事概要

工期 平成17年3月28日～平成17年6月30日

完成年月日 平成17年6月30日

施工延長 L=1,438.6m

概要

- 1) 路面切削工 t=5cm A=8,226m<sup>2</sup>
- 2) セメント安定処理工 t=15cm A=8,226m<sup>2</sup>
- 3) オーバーレイ工 t=5cm A=8,226m<sup>2</sup>
- 4) 舗装打換え工 t=5cm A=686m<sup>2</sup>

特徴

- 1) 男鹿国定公園の入道崎地内における舗装補修工事
- 2) 食事処や土産物店等への影響を考慮し、一部区間で自主的に夜間作業
- 3) 周辺地域のゴミ拾いと草刈りを実施
- 4) 平坦性の確保や横断のすり付け等が丁寧



代表者  
代表取締役 加藤 義光



現場代理人  
中嶋 秀樹



完成写真1



完成写真2



取付道路

## 6 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	担い手育成基盤整備事業
工事名	飯塚地区 担い手育成基盤整備
工事番号	第11803号
施工地名	潟上市飯田川
商号又は名称	秋田瀝青建設 株式会社

許可番号	05-005211
請負額	56,933,100円
評定点	92点
代表者	代表取締役 齊藤 豊隆
現場代理人	大友 円
推薦公所 主任監督員	秋田地域振興局 農林部 佐々木 徹
監督員	加藤 晃

### 受賞にあたって一言

当工事は橋台下部工として秋田県内初のPC一体工法を採用しており、豪雪による工程の遅れや作業ヤードの制限、水替作業など苦労した点もありましたが、工期内に無事故無災害で完成させることができました。今回このように受賞し、協力していただいた皆様にはとても感謝しております。ありがとうございました。

### 工事概要

工期	平成17年11月14日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月24日
施工延長	幹線道路工 L=52.8m
概要	1) 下層路盤工 L=52.8m W=6.0m 2) 河川横断工 ・橋梁上部工 プレテンション方式PC単床版橋 L=6.81m W=6.0m(左岸)13.2m(右岸) ・橋梁下部工 土留及び支持用PC壁体+橋台
特徴	1) 二級河川飯塚川の河川横断工事 2) 市道及びJR奥羽線踏切と接する住宅街 3) 市道の片側通行規制、騒音・振動抑制 4) 通学、通勤、JR運行の安全確保



代表者  
代表取締役 齊藤 豊隆



現場代理人  
大友 円

### 表彰理由

本工事は、飯塚地区の幹線道路下層路盤工及び二級河川飯塚川の河川横断工の工事で、工事箇所は市道及びJR奥羽線踏切と接する住宅街である。

河川横断工は、河川の水替、市道の片側通行規制、騒音・振動の抑制を図りながら地域住民の安全を確保することが求められた。

請負者は、通学・通勤、JR運行の安全を確保しながら、低騒音・低振動に努め、優れた品質及び出来栄に仕上げたことは、他工事の模範となるものであるから、優良工事としてふさわしい。



完成写真1



完成写真2

## 7 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	火山砂防事業
工事名	火山砂防工事（白雪川）
工事番号	LC52-10
施工地名	にかほ市象潟町大森
商号又は名称	村岡建設工業 株式会社

許可番号	05-000942
請負額	85,866,900円
評定点	84点
代表者	代表取締役 村岡 淑郎
現場代理人	佐藤 忠徳
推薦公所	由利地域振興局
主任監督員	須田 進
監督員	長谷川 彰

### 受賞にあたって一言

この度、栄誉ある県優良工事表彰を賜り誠に有難うございます。

工事に当たり、温かいご指導・ご協力をいただいた関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。

今後も、本受賞を励みとして、工事の安全を図りながら、目標とする良質な工事の施工に努めてまいりたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

### 工事概要

工期 平成16年10月18日～平成17年8月1日

完成年月日 平成17年8月1日

施工延長等 床固工 L=35.9m H=3.0m

概要

- 1) 本堤 一式
- 2) 垂直壁 一式
- 3) 側壁 一式
- 4) 水叩き 一式
- 5) 護床・護岸工 一式

特徴

- 1) 豪雨により発生する土砂の流出を抑える床固工
- 2) 現地にある巨石の除去や使用する玉石の確保
- 3) 梅雨期における異常出水への対応
- 4) 玉石を利用した魚道、階段式落差工、側壁工等の優秀な出来栄



代表者  
代表取締役 村岡 淑郎



現場代理人  
佐藤 忠徳

### 表彰理由

本工事は、豪雨により発生する土砂の流出を抑えることを目的とした床固工工事である。施工にあたっては、現地にある巨石の除去や使用する玉石の確保、梅雨期における異常出水への迅速な対応等により、困難な条件を克服し工事の進捗に努めた。また、玉石を使用した魚道、階段式落差工、側壁工等は出来栄が優れており、周辺環境と調和が図られ、同種工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。



完成写真

## 8 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	国道道路改築事業
工事名	国道道路改築工事
工事番号	HA14-K5
施工地名	大仙市大曲和合
商号又は名称	株式会社 小田島工務店

許可番号	05-008943
請負額	70,927,500円
評定点	87点
代表者	代表取締役 小田島 誠
現場代理人	工藤 丈司
推薦公所 主任監督員	仙北地域振興局 建設部 遠田 久雄
監督員	阿部 透

### 受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰を受賞いたしました。誠にありがとうございました。数多くの御発注工事の中から当社が選ばれたことは身に余る光栄であり深く感謝申し上げます。この受賞に恥じないよう、尚一層頑張る所存でありますので、今後とも秋田県並びに関係各位の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

工事概要	
工期	平成17年3月31日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月24日
施工延長等	工事延長 L=169.0m 幅員7.0m(10.5m)
概要	1) 切土 V=14,250m <sup>3</sup> 2) 盛土 V=16,860m <sup>3</sup> 3) 水路函渠工 1基 4) L型水路 L=47.1m 5) 補強土壁工 A=46m <sup>2</sup>
特徴	1) 地域高規格道路大曲西道路の終点区間における隣接工事と幅輻する中での土工、函渠工、補強土壁工等の工事 2) 軟弱地盤のため、サーチャージ盛土等の対策を実施しており、その下面には土木シートを敷設 3) 函渠工下面には排水対策を実施し、支持力低下防止 4) 函渠は工期短縮のためプレキャスト製品を採用



代表者  
代表取締役 小田島 誠



現場代理人  
工藤 丈司

### 表彰理由

本工事は、地域高規格道路大曲西道路の終点区間(国道13号に近接)の土工、函渠工、水路工工事である。

現場は、軟弱地盤であるため、サーチャージ盛土等による対策を実施しており、その下面には土木シートを敷設し、路床土と混合し品質低下しないような工夫をしている。また函渠の下面には排水対策を施し、支持力低下を防止している。このように品質・施工管理には卓越した技術力を有し、同種工事の模範となることから優良工事にふさわしい。



水路函渠工完成写真



土木シート敷設

## 9 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方街路交付金事業
工事名	地方街路交付金工事
工事番号	SB61-10
施工地名	仙北市田沢湖駅前
商号又は名称	佐藤建設 株式会社

許可番号	05-002576
請負額	134,321,250円
評定点	87点
代表者	代表取締役 鬼川 慈郎
現場代理人	藤田 義美
推薦公所 主任監督員	仙北地域振興局 遠田 久雄
監督員	齋藤 一人

### 受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄を賜り誠にありがとうございます。これもひとえに、ご指導頂きました関係各位及び地域住民の皆様方のご支援によるものと心から感謝を申しあげます。

今後も、本受賞に恥じないように、安全・品質の向上に一層努力してまいりますので、ご指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

### 工事概要

工期	平成17年10月17日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月24日
施工延長等	L=95.5m W=6.0(16.0)m

概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 歩道ブロック舗装 A=988m<sup>2</sup></li> <li>2) 門型カルバート工 L=81.5m</li> <li>3) 無散水消雪施設 A=560m<sup>2</sup></li> <li>4) バス・タクシーシェルター</li> <li>5) 駅前階段、照明灯6基、案内板</li> </ol>
----	--

特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 秋田新幹線田沢湖駅への交通結節点としての駅前広場整備</li> <li>2) 駅前であることから車両と歩行者の安全対策実施</li> <li>3) 市街地工事であり、地域住民から工事への理解を得るため、毎月広報を発行し配布</li> <li>4) 製品の工場立ち会いを自社基準により実施</li> <li>5) 冬期の施工時は仮囲いにより防寒・防風対策実施</li> </ol>
----	---



代表者  
代表取締役 鬼川 慈郎



現場代理人  
藤田 義美

### 表彰理由

本工事は、秋田新幹線田沢湖駅への交通結節点としての駅前広場整備であり、付け替え水路工、歩道無散水消雪施設、歩道ブロック舗装工事である。施工にあたっては、駅前であることから、バス・タクシー・送迎車等の車両と歩行者への安全対策を積極的に実施している。また、市街地工事であり、地域住民から工事への理解を得るため、毎月広報を発行し配布している。品質管理面では、製品の工場立ち会いを自社基準により実施したほか、冬期の施工時には仮囲いにより防寒・防風対策を実施した。

このように、安全管理、住民説明、品質管理には卓越したものがあり、他工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。



駅前宮ノ前西側 完成写真



駅前宮ノ前東側 完成写真

# 10 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	担い手育成基盤整備事業
工事名	堀板地区 担い手育成基盤整備
工事番号	第20605号
施工地名	大仙市板見内
商号又は名称	株式会社 小笠原組

許可番号	05-060314
請負額	53,209,800円
評定点	90点
代表者	代表取締役 小笠原 武男
現場代理人	加藤 誠
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	相澤 芳樹
監督員	保坂 学

工事概要	
工期	平成17年5月13日～平成17年11月30日
完成年月日	平成17年11月18日
施工面積	ほ場整備 A=9.3ha
概要	1) 整地工 A=9.3ha 2) 用水路工 L=2,131m 3) 排水路工 L=712m 4) 道路工 L=1,443m
特徴	1) 区域内の現況水路に絶滅危惧種「イバラトミヨ雄物型」等の貴重な動植物が生息 2) 施工にあたっては上記動植物の生態に配慮 3) 関係機関、地域住民と積極的な調整

### 受賞にあたって一言

この度、栄誉ある優良工事表彰を賜り誠に有り難うございます。

受賞にあたりましては、関係機関及び地元関係者の御指導・御協力のもと頂けたものと心から感謝申し上げます。

今後もさらなる努力をし、地域に貢献出来るような工事施工をしていきたいと思っておりますので、御指導・御鞭撻の程、宜しくお願い致します。



代表者  
代表取締役 小笠原 武男



現場代理人  
加藤 誠

### 表彰理由

本工事は、区域内の現況水路に絶滅危惧種「イバラトミヨ雄物型」をはじめ、梅花藻など貴重な動植物の生息が確認されたことから、この移設と移植作業が必要であり、その後整地工事等を行うほ場整備工事である。施工にあたっては、上記動植物の生態に配慮し、時期、方法等について関係機関、地域住民と積極的な調整を行いながら、綿密な工程管理により工事を実施し、工期前に余裕をもって完成している。また、各工種とも優れた出来形で、同種工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。



完成写真



貴重な動植物の移設作業状況

# 11 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	広域基幹河川改修事業
工事名	広域基幹河川改修工事(横手川)
工事番号	KA15-40
施工地名	横手市上内町
商号又は名称	有限会社 阿部組

許可番号	05-002908
請負額	78,441,300円
評定点	84点
代表者	代表取締役 阿部 久
現場代理人	加藤 和幸
推薦公所	平鹿地域振興局
主任監督員	伊藤 勝雄
監督員	鈴木 友樹

工 事 概 要	
工 期	平成17年8月12日～平成18年3月24日
完成年月日	平成18年3月22日
施工延長	L=238.7m
概 要	1) 土工 一式 2) 法覆護岸工 L=238.7m
特 徴	1) 「山と川のある町」横手市内を貫流する河川の高水護岸工事 2) 家屋連担地域であり、地元住民との十分な調整 3) 間知石積には、卓越した技術が区間全体に見られる 4) 河川環境と調和した護岸

## 受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り誠に有難うございました。横手市の象徴とも言うべき『横手川』の工事に携っての受賞で喜びも一入であります。これもひとえに、適切な御指導を賜りました、関係各位並びに地域の皆様方の御支援によるものと心より感謝申し上げます。

今後も、この受賞を励みに、さらなる品質向上を目指し、社員一同、邁進して参ります。



代 表 者  
代表取締役 阿部 久



現場代理人  
加藤 和幸

## 表 彰 理 由

本工事は、「山と川のある町」横手市内を貫流する横手川の高水護岸工事である。施工にあたっては、人家連担地域であることから、地元住民との十分な調整を図り、円滑な工事進捗に努めている。また、古来からの伝統工法である間知石積工は、卓越した技術が区間全体に見られ、出来形で優れている他、河川環境と調和した護岸工に仕上がっており、他工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。



完成写真



間知石積工の状況



## 12 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	担い手育成基盤整備事業
工事名	境町北部地区 担い手育成基盤整備
工事番号	第15603号
施工地名	横手市上境
商号又は名称	株式会社 伊藤組造園

許可番号	05-009436
請負額	33,214,650円
評定点	85点
代表者	代表取締役 久米 君雄
現場代理人	高橋 栄一
推薦公所	平鹿地域振興局
主任監督員	渡辺 亮
監督員	杉渕 智博

工事概要	
工期	平成18年1月20日～平成18年3月28日
完成年月日	平成18年3月28日
施工延長	幹線水路工 L=306.2m
概要	1) 石積工 A=642.8m <sup>2</sup> 2) 付帯工 10箇所
特徴	1) 横手市田園環境整備マスタープラン環境創造区域内 2) 周辺環境に配慮した自然石護岸水路工事 3) 周辺井戸水利用者及び地域住民との綿密な調整 4) 冬期に短期間で円滑な工事進捗

### 受賞にあたって一言

この度は、栄えある県優良工事表彰を賜り誠に有難うございます。本工事に当り、発注ご当局ならびにご協力下さいました関係各位の皆様には、心から感謝申し上げます。

今後とも、本受賞を励みに「更なる技術向上」「安全第一」に努め、社会に貢献できる会社を目指して努力致しますので、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



代表者  
代表取締役 久米 君雄



現場代理人  
高橋 栄一

### 表彰理由

本工事は、横手市田園環境整備マスタープラン環境創造区域内であり、周辺環境に配慮した自然石護岸水路工事である。施工にあたっては、周辺井戸水利用者及び地域住民との綿密な調整を適切に実施し、また、工程については冬季に短期間で円滑な工事の進捗に努めた。出来形、出来栄ともに優れ、他工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。



完成写真



施工中写真

# 13 表彰工事の概要 第27回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名 県北地区中高一貫教育校整備事業  
 工事名 秋田県立中高一貫教育校(県北地区)建築工事(E工区)

施工地名 大館市松木

商号又は名称 丸山・イトウ・大成特定建設工事共同企業体

請負額 827,400,000円  
 評定点 89点  
 代表者 丸山建設株式会社  
 代表取締役 丸山 満夫  
 現場代理人 丸山建設株式会社  
 多賀谷 珠樹  
 推薦公所 教育庁  
 主任監督員 佐藤 温  
 監督員 三浦 花誉

工 事 概 要	
工 期	平成16年7月5日～平成17年11月11日
完成年月日	平成17年11月11日
概 要	秋田県立大館国際情報学院中学校・高等学校 E工区部分 構造・階数 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨) 2階建 建築面積 3,191.31m <sup>2</sup> 延床面積 4,477.67m <sup>2</sup>
特 徴	1) 深層地盤改良工事 2) 体育館屋根鉄骨張弦梁工事 3) R C造とS造の混合建築

## 表 彰 理 由

本工事は大館商業高校を母体とした中高一貫教育校の高校体育館棟建築工事である。一部の建物が共用開始された校内で、生徒の安全確保と輻輳する現場間の円滑な工程管理が図られた。特に、深層の地盤改良工事については、変化のある地盤を複数の管理項目により管理した結果、不具合に結びつく事象を事前に発見し、適切な対応をとれたことは評価に値する。  
 1階はコンクリート壁や柱・梁が露出構造となっているため、ジャンカやコールドジョイント等の発生防止のみならず、より上質の仕上げを確保するよう、良質の型枠を吟味するなどし良質なコンクリートの品質が確保出来るよう努め、他工事の模範となるものであるから優良工事としてふさわしい。

商号又は名称 丸山建設株式会社  
 許可番号 05-000438



代表者  
代表取締役 丸山 満夫



現場代理人  
多賀谷 珠樹

商号又は名称 株式会社イトウ  
 許可番号 05-020143



代表者  
代表取締役 石山 清武



監理技術者  
小塚 薫

商号又は名称 株式会社大成工務店  
 許可番号 05-002465



代表者  
代表取締役社長 近藤 専悦



主任技術者  
鎌田 勝成

### 受賞にあたって一言

この度、秋田県優良工事表彰の榮譽に浴し、企業体メンバーをはじめ協力業者一同大変喜んでおります。施工に際し、適切なご指導賜りました関係各位並びに地域の皆様に感謝申し上げます。また更なる技術の向上を目指し、安全管理に万全を期し、地域社会に貢献すべく努力したいと思っております。今後とも、皆様のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

### 受賞にあたって一言

この度、平成17年度秋田県優良工事として表彰の榮を賜りましたことは、建設業を営む者にとって喜びと感謝の念に堪えません。今後ともこの表彰を励みに地域社会に貢献出来るよう、より一層品質、技術の向上に努める所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 受賞にあたって一言

この度、秋田県優良工事表彰の榮譽を賜り誠にありがとうございます。県北地域の中高一貫校の工事に参画させていただき、かつ2年続けての榮譽に浴し関係各位の皆様大変感謝いたしております。今後も安全・品質の向上に努めて参りますので、ご指導を宜しくお願いいたします。



体育館棟(グラウンド側)



高校柔剣道場

## 秋田県優良工事表彰 選考委員会名簿

選考委員長	副	知	事	西村哲男
選考委員	出	納	長	品田稔
〃	総務	企画	部長	渡部文靖
〃	農林	水産	部長	藤田了次
〃	建設	交通	部長	大嶋直樹

## 秋田県優良工事表彰 幹事会名簿

幹事長	建設	交通	部次長	虻川憲悦
幹事	自然	保護	課長	池田光晴
〃	農山	村振	興課長	佐藤充
〃	農地	整備	課長	堀江憲行
〃	水産	漁港	課長	遠藤実
〃	森林	整備	課長	石黒信一
〃	公営	企業	課長	新泉正彦
〃	建設	管理	課長	山岡史直
〃	建設	管理	課技術管理室長	小嶋宣英
〃	建設	交通	部参事(兼)都市計画課長	高松正彦
〃	下水	道	課長	川原幸徳
〃	道	路	課長	檜森悦朗
〃	河川	砂防	課長	佐々木卓郎
〃	港湾	空港	課長	神居勝康
〃	建設	交通	部参事(兼)建築住宅課長	北田透
〃	営繕		課長	佐藤正幸
〃	出納	局	検査課長	幸坂定一
〃	教育	庁総務	課施設整備室長	加賀屋満
〃	県警	本部	参事官(兼)会計課長	太田武幸



古紙配合率100%再生紙を使用しています

この印刷物は、220部作成し、印刷経費は1部当たり671円です。